

●アカデミー主演賞に輝く2大スター競演

メリル・ストリープ/ロバート・デ・ニーロ

ハーベイ・カイテル/ダイアン・ウイスト ■監督 ウールグロスパド/製作 マービン・ワース/脚本 マイケル・クリストファー/撮影 ビーター・スチスキー/音楽 テーブ・グリーン
パラマウント映画 CIC配給 カラー作品



恋におちて

男は走り、
女はためらう
マンハッタン発、
愛の終列車

めぐり逢い再び...

Falling in **LOVE**

★心の底までしみ込むマンハッタン・ラブ・ストーリー。

ニューヨークを舞台にした恋愛映画といえば「アパートの鍵貸します」や、「ティファニーで朝食を」などがあるが、この作品もまさにその流れをくむ甘くほろ苦いニューヨーク・ロマンスの傑作。

男は建築技師、女はグラフィック・アーティスト。クリスマス・イブ、ふたりはマンハッタンの書店で初めて出逢った。ふたりの身体がふとしたことから触れ合い、買物包みを床に落としてしまった。そして、お互い相手の包みを間違えて持ち帰ってしまう。

それからしばらくして、ふたりは通勤列車の中で再会した。男は女を昼食に誘った。

「きれいだ」「わたし、家庭があるのよ」「僕もだ……」ふたりは恋におちた。デートを重ねるたびに、恋の炎は激しく燃えあが

った。やがて、当然のようにふたりはベッドへ――。

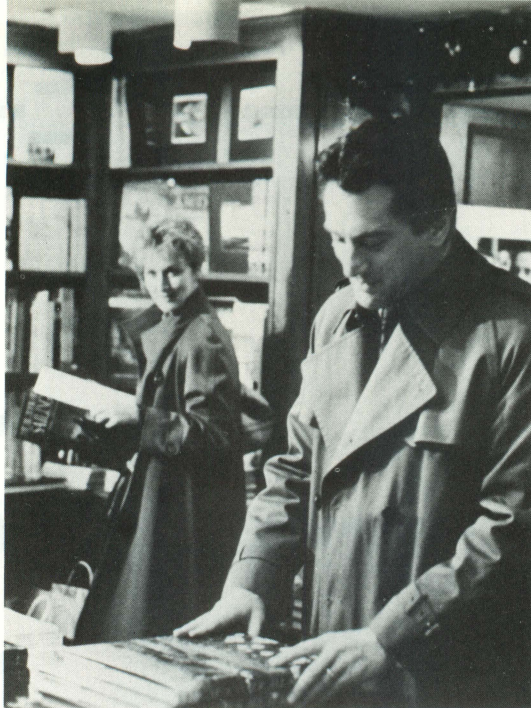
だが、女はどうしてもセックスまではのめり込めなかった。不倫という文字が彼女の心からどうしても離れなかった。男は妻に彼女のことを打ち明けた。「でも、何もしなかった……」妻は言う「何もしない方がなお悪いわ」と。男はヒューストンに転勤することになった、それも独りで……。夫の制止をふり切って、女はさよならを言うため雨の中、車を走らせた。しかし、少しのためらいが、車の故障が、ふたりを引き裂いてしまった。

そして一年後のクリスマス・イブ、場所も去年と同じマンハッタンの書店。運命の糸に操られるかのようにふたりは再びめぐり逢った。そして……。

愛の言葉は少なくとも、スクリーンには愛があふれている。ふたりの眼が語り、女の指先から、男の背中から恋の情熱がひしひしと伝わってくる。甘く、切なく、大人の愛がしっとりときめ細かく描かれている。これは、日本人のために作られたアメリカ映画ではないかと思わせるほど……。

★アカデミー主演賞に輝くスターふたりの名演が最高の見もの！

主演のふたりを演じるのは「レイジング・ブル」でア



恋におちて

えては、自嘲の笑いを浮かべるストリープ。恋する男女の心のひだまで演じてみせるふたりの演技は絶品の一語につきる。

また、「タクシー・ドライバー」のハーベイ・カイトル、「フットルース」のダイアン・ウィースト、「ライト・スタッフ」のデビッド・クレノンら芸達者が脇を固め、作品をより風格のあるものになっている。

監督は「告白」などで日本にも多くのファンを持つ、ニューヨークのニューウェイブ派ウール・グロスバード。せっかちで情緒のない今の映画作りとは違って、恋の喜び、哀しみを一年というゆっくりとした時の流れに漂わせ表現している。

★流麗なカメラワークと、洒落た音楽でニューヨークの臨場感にたつぷりとひたつて下さい。

撮影はピーター・スチスキー。マンハッタンの5番街や57番街の高級ショッピング街―ザックス百貨店、セント・パトリック・カテドラル、トランプ・タワー、リゾーリ書店などの名所がふんだんにカメラに納められている。また、デブ・グルーシンのムーディーでライト感覚あふれたサウンドが粋なマンハッタン・ラブ・ストーリーにピッタリとマッチしている。

＜スタッフ＞

製作……………マービン・ワース
監督……………ウール・グロスバード
脚本……………マイケル・クリストファー
撮影……………ピーター・スチスキー
音楽……………デブ・グルーシン
コスチュームデザイン……………リチャード・ブルーノ

＜キャスト＞

フランク・ラフティス……………ロバート・デ・ニーロ
モリー・ギルモア……………メリル・ストリープ
エド……………ハーベイ・カイトル
イザベル……………ダイアン・ウィースト
ブライアン(モリーの夫)……………デビッド・クレノン
アン(フランクの妻)……………ジェーン・カツマレク
パラマウント映画/CIC配給/カラー作品

アカデミー主演賞、「ゴッドファーザー/PART II」で助演賞を獲得したロバート・デ・ニーロと「クレイマー・クレイマー」及び「ソフィーの選択」でアカデミー助演賞と主演賞を獲得したメリル・ストリープ。この現代最高の名優ふたりの華麗な競演がこの作品の最大の見どころ。

初めて列車の中で相手の名前を聞く時の、いつになってもきりだせない男、デ・ニーロのドギマギした表情。デートに着て行く服をとっかえひっかえ着替

3月21日祝より

恋のロードショー!

特別鑑賞券

(一般券¥1,200)

(学生券¥1,100)

好評発売中!

地下鉄東銀座下車・駐車場完備

東銀座

東劇 (541) 2711

三越・丸井スポーツ館先

新宿京王1 (356) 3518

■上映時間

日・祝	10:10	12:20	2:30	4:40	6:50
平日		12:20	2:30	4:40	6:50